

ハロウィン



ハロウィンは、キリスト教の祝日「万聖節」の前夜のお祭りで、毎年10月31日に行われる、古代ケルト人が起源と考えられているお祭りのことです。その昔、ケルト人の1年の終わりは10月31日でした。この日は秋の収穫を祝う収穫祭が行われていましたが、この1年の終わりの日の夜には、死者の霊がこの世に戻ってきて、黒猫を連れた魔女や悪霊が悪さをすると信じられ、秋の収穫を祝うとともに、悪い霊を追い払う宗教的な意味合いのお祭りも行われていたそうです。なぜ仮装するかというと、死者の霊があの世界へ連れて行こうとするので、お化けの恰好をして仲間と思わせることで、襲ってこなくさせていると言われています。また、この世に来た魔物たちが、この世の人間の怖い姿を見て驚き、怖がって逃げて行ってしまうという説もあります。

当法人の成和会では、菊水苑、喜志菊水苑、喜志の郷の全ての事業所で、行事食を提供しました。とろっとオムライスにミートボール、パンプキンスープが皿一杯に並べられており、デザートにはチョコレートケーキでした。特にパンプキンスープが美味しかったです。なぜハロウィンに「かぼちゃ」というと、魔除けのために、かぼちゃをくり抜いた提灯をつくり、家の戸口に飾るところからきています。皆様、「お腹いっぱいになりました。」「美味しかった。」と大喜びでした。